

この時、人々は始めて遠藤先生の
長い孤独な犠牲的な仕事に気が付
いたのであった。



その後、先生は週二回ほど人力車
で通い、杖をつきながら生徒の様
子を見て回られた。



昭和十六年
太平洋戦争突入



もう戦争はいやだ。
白亜の校舎は黒く
塗りつぶされて軍
の宿舎に変えられ
るし……

昭和十九年末

校長先生。

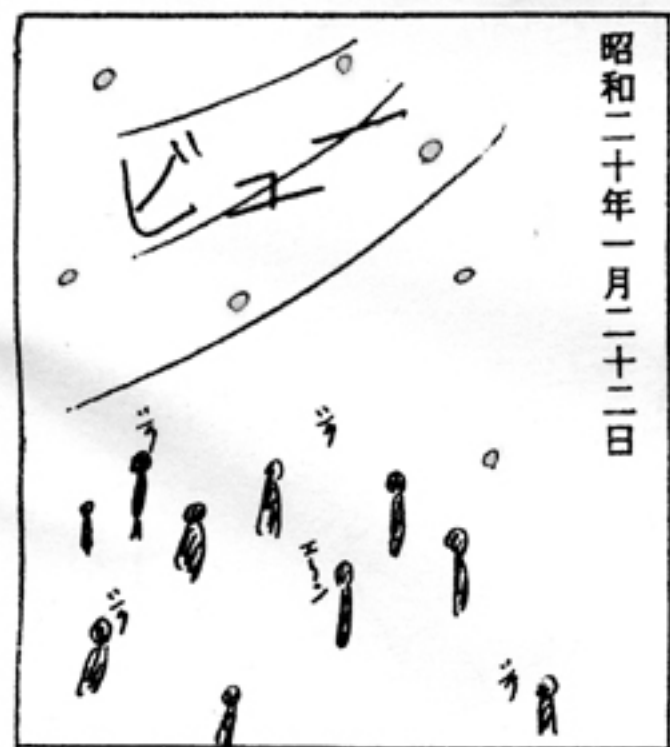


昭和十八年
鳥取大震災

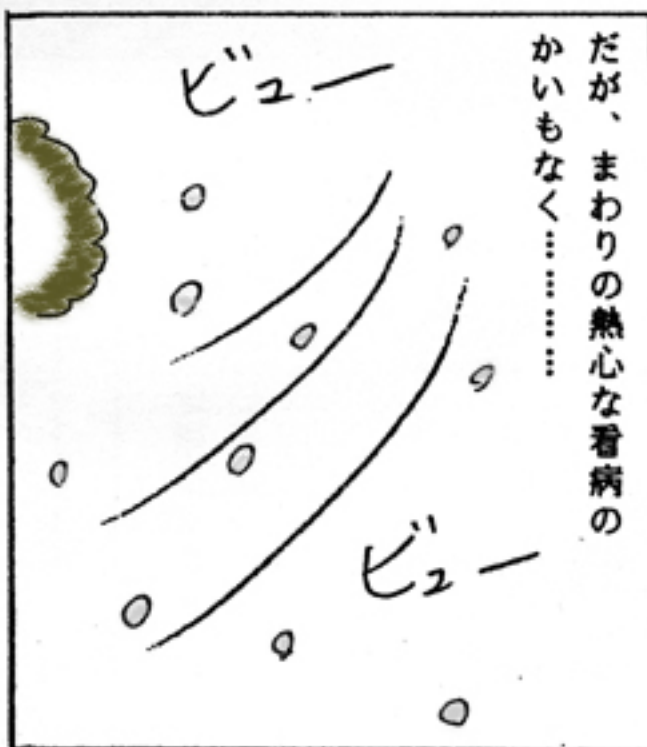


そして……



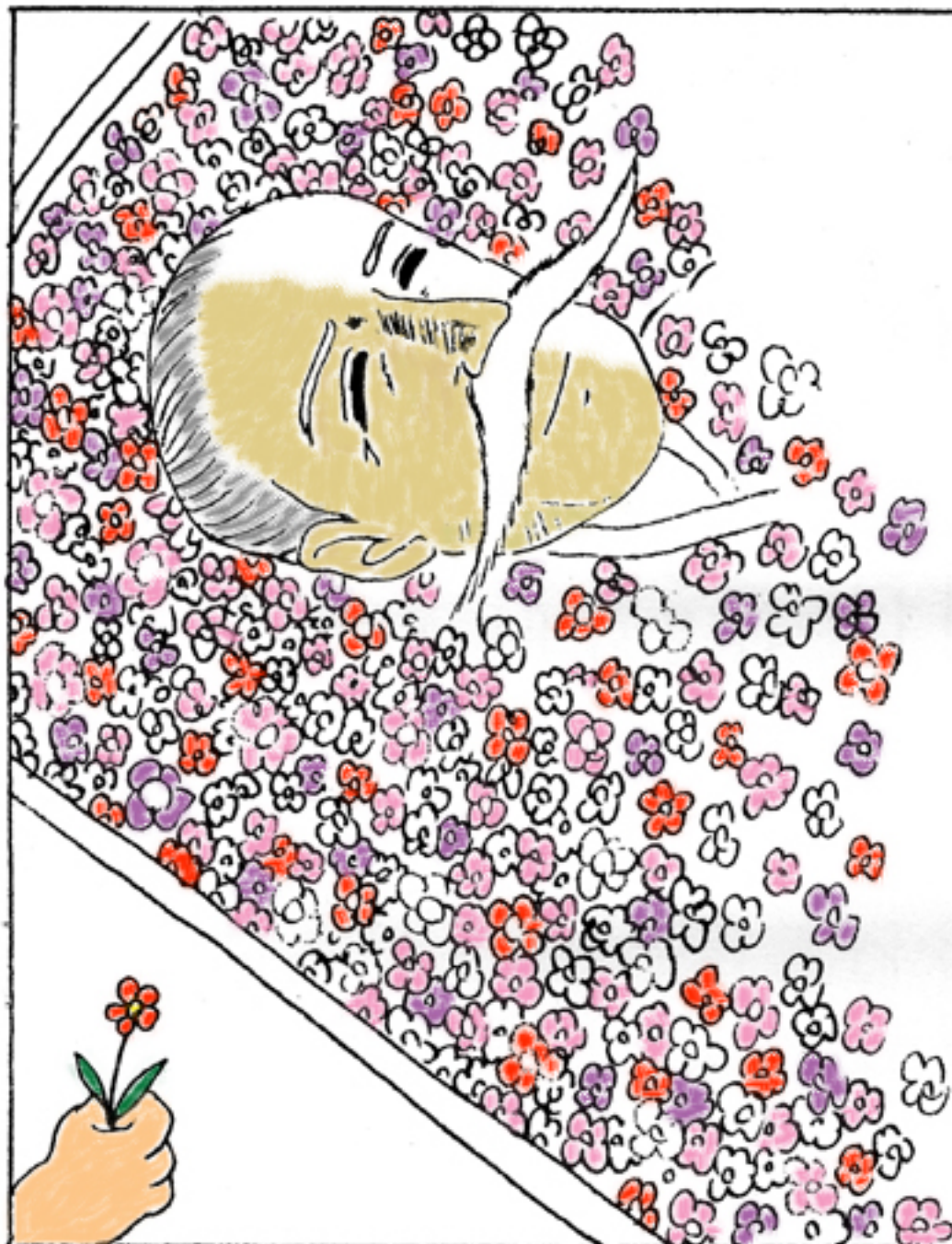


昭和二十年一月二十二日



だが、まわりの熱心な看病のかいもなく……

遠藤先生、永眠される。享年九十三歳



遠藤君は不思議なことに
誕生日と同じ日に亡くな
ったんだよ。

